

大阪公立大学 第 13 回全固体電池研究セミナー 『全固体電池内のイオン・電子計算科学の最前線』

「電池製造プロセスに関するワークショップ」の共催行事をご案内致します。

『第 13 回全固体電池研究セミナー』を、下記の通り開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

.....

第 13 回全固体電池研究セミナー 『全固体電池内のイオン・電子計算科学の最前線』

(講 師) 館山 佳尚 先生 (東京科学大学 化学生命科学研究所 教授)

(日 時) 2025 年 7 月 10 日(木) 15:00～16:30 受付開始 14:30～

(会 場) 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス A12 棟

※zoom を利用したハイブリッド開催

(主 催) 大阪公立大学研究推進機構全固体電池研究所

(共 催) 粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

(参加費) 無料

(講演要旨)

全固体電池の普及にはまだ様々な課題が存在します。硫化物系、酸化物系、ハロゲン化物系それぞれで差異はあるものの、高イオン伝導度を持つ安定な固体電解質の合成、電極－固体電解質界面における抵抗成分・劣化の抑制、固体電解質内の粒界の制御などは共通の課題と言えるでしょう。我々はこれらの実験観測が容易ではない現象に対し、スーパーコンピュータによる高精度第一原理計算等を駆使し、材料・界面におけるイオン・電子の振舞いを可視化することで設計指針の提案を行ってきました。それは科研費新学術領域「蓄電固体界面科学」(+学術変革領域 A「イオン渋滞学」)における界面イオニクスの共通概念構築にも繋がりました。本講演では、これらの我々の歩みを中心に計算研究の最前線をわかりやすくお伝えしたいと思います。

【参加申込】 以下よりお申し込みください。

・ forms リンク <https://forms.gle/u7sKKFZ9CtpM11CY6>

.....